

# キャンプファイヤー



## 1 活動のねらい

自然の中で炎を囲みながら自己を見つめ直したり、仲間とレクリエーションを行い一体感を育んだりします。

## 2 活動の概要

闇を照らす炎の神秘的な灯りの中で、火を迎え・送るセレモニー、炎を囲み演じるスタンツとレクリエーションを、参加者の仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。

## 3 人数・時間・場所

- (1) **人数・場所**      A営火場      200名程度（電源あり）  
                              B営火場      100名程度（電源なし）  
                              C・D 営火場   50名程度（電源あり）
- (2) **対象**                年齢は問いません。
- (3) **期間**                5月～10月
- (4) **時間**                1時間～2時間程度（18:30～20:30頃まで）
- (5) **料金（薪セット）**



種 類	内 容	目 安	金 額
キャンプファイヤー 大セット	・丸太20本（長さ90cm程度） ・たき付け薪30本    ・灯油1L	2時間程度 100名以上	6,000円
キャンプファイヤー 中セット	・丸太16本（長さ90cm程度） ・たき付け薪20本    ・灯油1L	1～1.5時間程度 100名以下	5,000円

## 4 準備する物

区 分	内 容	備 考
団 体	・マッチ等    ・トーチ    ・懐中電灯    ・音響設備 ・火の神衣装    ・薪(持参の場合)    ・音楽CD等	
交流の家	・土のう袋    ・音響設備（貸出可） ・火の神衣装（貸出可）	・薪セットは食数票で注文してください。

## 5 引率者の役割

項 目	内 容
安全指導	火の取り扱い、後片付けの注意喚起
事故発生時の対処	けがや事故が発生した場合の連絡（事務室）
清掃指導	ファイヤーサークルの後片付け・消火確認・終了報告

## 6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行います。


## 7 指導の依頼について

希望する団体は、進行・レクリエーションの指導を依頼することができます。依頼する場合は、利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）に必要事項を記入して提出してください。雨天の場合の代替プログラムは、キャンドルの集いまたはレクレーションになります。

指導料は、講師1名につき7,700円（1時間30分）です。活動終了後に請求書を発行します。支払

いについては、利用の手引き7ページを参照してください。

## 8 活動の流れ

活動の流れ		内容	備考
事前	指導依頼	・「指導依頼申込書」（指導依頼の場合）	・利用申込書と一緒に提出する。
当日	会場準備	・営火場に業者が薪を搬入 ・薪の組み上げ ・火床から5m以上離れた場所に丸太イスを置いて座席を設置（C、D営火場） ・音響機器の使用方法確認	・薪セット購入の場合、食数票で注文する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             準備・片付け   </div>
	活動	・営火（儀式、レクリエーション等）	
	活動終了	・営火場の消火(水をかけ消火)確認 ・灯油容器と借用物品の返却	
翌日	後片付け	・灰と燃え残りは、土のう袋に入れて <u>指定の場所に運ぶ。</u> 〔下記マップに記載〕	・受付時に配付された土のう袋を使用すること。ビニール不可。

## 9 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 周辺には屋外灯が少ないため暗闇で転倒する可能性があります。実施前後の注意喚起をお願いします。
- (2) 薪を注文した場合は、各営火場の薪置き場に用意しますので、団体で薪を組み、準備してください。
- (3) 雨などで薪を濡らすことのないよう、実施直前に薪を組み上げるようにしてください。  
(荒天中止の場合、薪は濡れていない・束をほどいていない・灯油をかけていない場合は返品可能です。)
- (4) 風速5m/s以上または雷活動動2以上は中止とし、荒天時プログラムへの変更をお願いします。  
風向きを考え、火災ややけど等に注意してください。実施判断は代表者打ち合わせで報告してください。
- (5) 灰になるまで燃やし切り、水をかけて完全に消火したことを確認し、事務室に終了報告をしてください。

